

『不思議』



失語症とは、大脳の左側にある「言語領域」が損傷して起こる障害です。うまく話すことができなくなったり、人の言うことが理解できなくなるといった症状が表れます。

しかしこの鈴木さんのように、失語症で話すことが困難になっても歌を歌える方がいます。なぜ話すことが難しいのに歌は歌えるのか。それは人間の脳の「能力の局在化」が関係しています。

脳の中で言語を司る部分は、多くの人は左側にあります。歌うときは言葉だけでなくメロディを合わせるといった「音楽」の能力も使いますね。この音楽の能力は逆の右側が司ります。今回の鈴木さんは、損傷していない右側の音楽の能力を使い、そこから左側の言語領域と連携し歌うことができたと考えられます。

